

各 位

上場会社名 株式会社 高見沢サイバネティックス
代表者 代表取締役社長 高見澤 和夫
(コード番号 6424)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 高橋 利明
(TEL 03-3227-3361)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,100	480	430	290	65.93
今回修正予想(B)	9,890	220	200	80	18.19
増減額(B-A)	△2,210	△260	△230	△210	
増減率(%)	△18.3	△54.2	△53.5	△72.4	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	12,749	943	909	642	146.15

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,040	400	270	61.38
今回修正予想(B)	8,180	250	170	38.65
増減額(B-A)	△1,860	△150	△100	
増減率(%)	△18.5	△37.5	△37.0	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	10,993	795	565	128.67

修正の理由

当連結グループは、例年、第4四半期に売上が集中する傾向にあります。当期におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、海外向けユニットや駐輪場管理システムが低調に推移し、また、鉄道事業者様の設備投資の抑制により、当社主力製品である出改札機器の売上が大幅に減少しました。更には、これらに付随した工事関係の減少に加え、部材調達の遅れに伴い一部製品の納期が翌期へずれ込んだことなども影響し、売上高は当初予想を下回る見込みとなりました。

損益面につきましては、経費の圧縮、原価の低減に取り組んでまいりましたが、売上高の減少を補うことができず、営業利益、経常利益、当期純利益ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

尚、期末配当金につきましては、当初予定額(1株あたり12円)を変更しておりません。

(業績予想について)

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上